

第11回 生ごみリサイクル交流集会 in 多摩 2019

生ごみを地域で活かそう！
地域の資源循環ネットワークをつくらう！

食品ロスを減らそう！

この集会は、生ごみリサイクルの取り組みを地域で広げていくため、各地の市民・自治体や事業者の取り組み事例から学ぶことを目的として開催してきました。

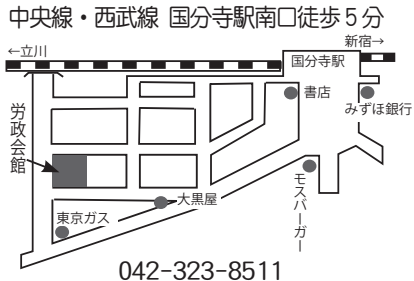
今回は食品ロスに焦点を当て、農林水産省から「食品ロスの発生状況と削減の取り組み」について何うとともに、地域や家庭での食品ロス削減の取り組みについて、具体的な事例を紹介していただきます。

6月22日(土)

13:30~16:30

国分寺労政会館

■ 3階・第3会議室



資料代：500円

申し込み不要。
直接会場へどうぞ！

主催 ぞみ・環境ビジョン21
「生ごみリサイクル交流集会実行委員会」*
*多摩地域各地で活動している市民で構成

ぞみ・環境ビジョン21

〒184-0013 東京都小金井市前原町4-11-15 井上方
tel:080-9291-3623 fax:042-383-1668
e-mail : gomikan21@docomo.ne.jp

基調講演

食品ロスの発生状況と削減の取り組み

農林水産省 食料産業局 食品産業環境対策室長
野島 昌浩 さん



本来食べられるにもかかわらず廃棄される食品、いわゆる食品ロスは、我が国においても多量に発生しており、その削減が求められています。

食品ロスの発生状況と農林水産省における削減に向けた取り組みを紹介します。

八王子市

市民と事業者、協働で取り組む「食品ロス削減」



八王子市資源循環部ごみ減量対策課長
坂野 優一 さん

食品ロスは、一人ひとりのちょっとした意識の変化で削減ができます。八王子市がこれまで行ってきた市民と事業者、協働での食品ロス削減への取り組みと今後について、説明します。

NPO

フードバンク活動、日本での食料支援と課題



NPO 法人 シェアマインド代表
松本 靖子 さん

大量の食品が日々廃棄される一方、経済的困窮で飢えと不安に苦しむ方たちがいます。

もったいない食品と、食品を求めている方への架け橋となる『フードバンク活動』。地域での食料支援活動と、その課題についてお話します。

市民

今日からできる！簡単で美味しいエコクッキング



野菜ソムリエプロ
日野市エコクッキング講師
大原 千絵美 さん

野菜の皮や根っこ、捨てていませんか？ 野菜や果物をなるべく無駄なく使い切るコツ、捨てる部分の活用方法、残ったオカズの作り替えなど…「一人でもできる！」「すぐに始められる！」、そんな美味しいエコ活動を紹介します！